M401F-0000058~0003608,M411F-0000055~0001143

ドアポケットに入れてお使いください

2008年11月以降

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
DEX を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて DEX に触れられるときにぜひご一読ください。

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、作動
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速で連続作動
HI	高速で連続作動
PULL	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動

リヤワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

（上側）	ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る
ON	連続で作動
OFF	停止
（下側）	ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る

駐車ブレーキ

●かけるとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、ペダルを確実に踏み込みます。

●解除するとき

右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。

非常点滅灯スイッチ

ワイパーデアイサースイッチ

スイッチを押すと作動表示灯が点灯し、フロントウインドゥガラス下部が暖められます。停止するときは、スイッチをもう一度押してください。

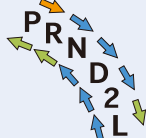
セレクトレバーの操作

セレクトレバー部には、レバーを動かすときに使用するセレクトレバーボタンが装着されています。

セレクトレバーボタン

ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。

セレクトレバーボタンを押して動かします。

そのまま動かします。

燃料の補給

①エンジンは必ず止めてください。
②運転席足元右側にあるレバーを引き上げてフューエルリッドを開けます。
③フューエルキャップを左に回して開けます。
④燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ、カチッ」と２回以上音がして空回りするまで、右に回して閉めます。
⑤フューエルリッドを、ロックされるまで手で押しつけて閉めます。

使用燃料
無鉛レギュラーガソリン

ライティングスイッチ

OFF	消灯
●	車幅灯、尾灯、番号灯が点灯
≣D	上記●に加えてヘッドランプが点灯

- **ヘッドランプの上下を切り替える**
  レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
  レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが ● または≣Dのときに使えます。

≢D	フロントフォグランプが点灯
OFF	消灯

リヤフォグランプスイッチ

ヘッドランプ点灯時、スイッチを押すとリヤフォグランプが点灯します。もう一度押すと消灯します。

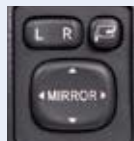
イルミネーションスイッチ

スイッチを押すとイルミが点灯可能状態になり、もう一度押すと点灯しない状態になります。

光軸調整ダイヤル

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げることができます。(数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用)

ドアミラーの調整

左右切り替えスイッチ L R を押し、角度調整スイッチ MIRROR で後方が充分確認できるように調整します。
スイッチ を押すとミラーが格納され、もう一度押すと元に戻ります。

オーバードライブスイッチ

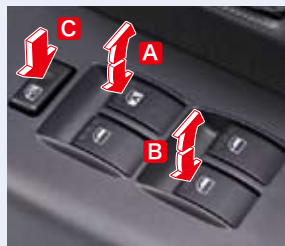
通常走行時はスイッチを押して“ON”(4速オートマチック)の状態でお使いください。再度押すと“OFF”(3速オートマチック)になり、メーター内のO/D OFF表示灯が点灯します。

ON	4速オートマチック
OFF	3速オートマチック

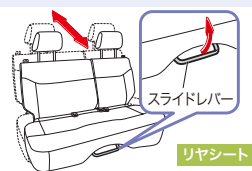
パワーウインドゥ

●運転席ウインドゥスイッチ A
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

●助手席/リヤウインドゥスイッチ B
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

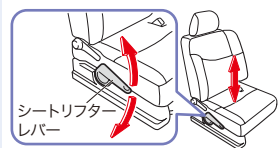
●ロックスイッチ C
スイッチを押すと運転席以外のウインドゥは開閉できなくなります。

シートの調整・機能

●シートスライド調整

シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

●リクライニング調整

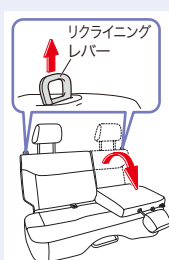
リクライニングレバーを引き上げながら背もたれの角度を調整します。

●運転席シートリフター

シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げるごとにシート全体が下降します。

●背もたれの前倒し

リヤシートを操作することで、ラゲージルームを広くすることができます。

①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。

②リクライニングレバーを引き上げながら背もたれを前に倒します。

●ソフトフラットシート

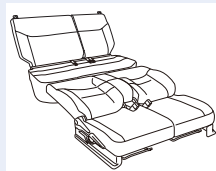
①リヤシートのヘッドレストを外します。

②リヤシートを後方いっぱいまでスライドさせます。

③リヤシートの背もたれを倒します。

④フロントシートのヘッドレストを外します。

⑤フロントシートを前方いっぱいまでスライドさせます。

⑥フロントシートの背もたれをリヤシートと面一になるまで倒します。

元に戻すときは、逆の手順で操作してください。

エンジンの始動

キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。

②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーを P レンジにします。

③アクセルペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。

④エンジンスイッチを押したまま回します。

アクセスキー

電池切れなどにより、アクセスキーでエンジンが始動できない場合、アクセスキーに内蔵されているメカニカルキーを使用してください。

※アクセスキーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きます。

①アクセスキーのマークの部分（2か所どちらでも可能）をエンジンスイッチに接触させます。

②メカニカルキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。

③エンジンスイッチを押します。

④エンジンスイッチを押したまま回します。

LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キーレスアクセスの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

エアコンの操作

ダイヤル、スイッチを操作して設定できます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

マニュアルエアコン

●吹き出し口切り替えダイヤル
イラストの方向へ風が出ます。
- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

●風量調整ダイヤル
吹き出し口からの風の強さを切り替えます。

●温度調整ダイヤル
風の吹き出し温度を調整します。

●リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

●内外気切り替えダイヤル
内外気循環、外気導入を切り替えます。
：内気循環　：外気導入

●エアコンスイッチ 冷房、除湿機能の作動と停止を行います。

オートエアコン

●MODE スイッチ
吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。
またはのときプラズマクラスター®が作動し、車内の空気質を整えます。
※「プラズマクラスター」はシャープ株式会社の商標です。

●風量調整ダイヤル
吹き出し口からの風の強さを調整します。風量が表示部に表示されます。

●OFF スイッチ
空調機能の停止を行います。

●温度調整ダイヤル
室内の温度を調整します。設定温度が表示部に表示されます。

●AUTO スイッチ
スイッチを押すと、吹き出し口の位置と風量が自動的に調整され、エアコンが“ON”になります。

●エアコンスイッチ
冷房、除湿機能の作動と停止を行います。

●リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

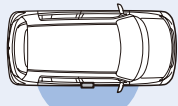
●フロントデフロスタースイッチ
ガラスの曇りを取ります。

●表示部

●内外気切り替えスイッチ
内気循環、外気導入を切り替えます。
内気循環のとき作動表示等が点灯。
通常は外気導入でお使いください。

●花粉除去スイッチ
フィルターを通ったきれいな風を送風し、車に入った花粉を早期に除去します。花粉が除去されると自動的に停止します。

ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス
アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、運転席ドアハンドルのスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠が繰り返されます。

アクセスキー

●--- 作動範囲
運転席ドアハンドルから周囲約 70cm 以内

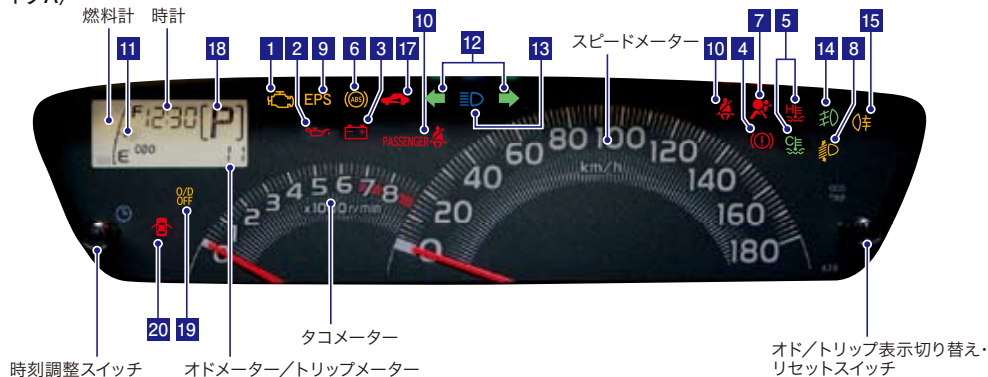
●電波式リモコンドアロック
ドアが施錠された状態で、アクセスキーの“UNLOCK”ボタン を押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは解錠されます。
“LOCK” ボタン を押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは施錠されます。

●--- 作動範囲
車両中心から周囲約 3m 以内

アクセスキー

・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

表示灯・警告灯

〈タイプA〉

1 エンジン警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

2 オイルプレッシャー警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常：エンジン回転中に点灯したとき。

5 水温表示灯/水温警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき水温警告灯（赤）が点灯し、数秒後に消灯。エンジン冷却水がある一定の水温に達するまでは水温表示灯（緑）が点灯。
異常：エンジン回転中に水温警告灯（赤）が点灯または点滅したとき。

6 ABS警告灯

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、数秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」で点灯後、数秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

9 ステアリング制御警告灯 EPS

正常：エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、数秒後に消灯。
異常：エンジンスイッチを「ON」で点灯後、数秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

10 シートベルト警告灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、運転者（助手席乗員）がシートベルトを着用していないと点滅、シートベルトを着用すると消灯。シートベルト未着用のまま約 20km/h 以上で走行するとブザーが約2分間鳴ります。

13 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

14 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。

17 セキュリティ表示灯

イモビライザー機能がはたらいているとき、点滅。
詳しくは取扱説明書をご覧ください。

18 セレクトインジケーター

エンジンスイッチが「ON」のとき、使用中のセレクトレバーの位置が点灯します。Ⓡレンジにすると、枠（[　　]部）が点滅します。

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

★車種により装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプB〉

※車幅灯が点灯しているとき、メーター照度の調整ができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

3 チャージ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、エンジン始動後消灯。
異常： エンジン回転中に点灯したとき。

4 ブレーキ警告灯

正常： エンジン回転中駐車ブレーキをかけたとき点灯し、駐車ブレーキを解除すると消灯。
異常： 駐車ブレーキを解除しても点灯しているとき。

※駐車ブレーキが完全に解除されていない状態（警告灯が点灯）で、約 5km/h 以上で走行すると、ブザーが鳴ります。

7 SRSエアバッグ警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、数秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」で点灯後、数秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

8 オートレベライザー警告灯

正常： エンジンスイッチを「ON」にしたとき点灯し、数秒後に消灯。
異常： エンジンスイッチを「ON」で点灯後、数秒過ぎても点灯したままのとき。またエンジン回転中に点灯したとき。

11 燃料残量警告灯

エンジンスイッチを「ON」のとき、燃料残量が約8ℓ（AWD車は7ℓ）以下になると、燃料計の一番下の目盛りと燃料残量警告灯が点滅。
すみやかに燃料を補給してください。

12 方向指示器表示灯

矢印の方向へ方向指示器が点滅、非常点滅灯が点滅しているときは左右同時に点滅。
電球やヒューズが切れると点滅が異常に早くなります。

15 リヤフォグランプ表示灯

リヤフォグランプが点灯しているとき点灯。

16 ライティングスイッチ表示灯

車幅灯が点灯しているときに点灯。

19 O/D OFF表示灯

エンジンスイッチが「ON」のとき、オーバードライブを「OFF」にすると点灯。※点滅したときは、オートマチックトランスミッションシステムの異常が考えられます。ただちにスバル販売店で点検を受けてください。

20 半ドア警告灯

いずれかのドアを開けると点灯し、すべてのドアを完全に閉めると消灯。

異常時に点灯します。点灯した場合は、取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。	点灯した場合は、取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。	各装置の状態を示します。

M401F-0000058~0003608,M411F-0000055~0001143

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
非常に大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノートをお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の量を点検してください。

ブレーキフルード
リザーバータンク

バッテリー

エンジンオイル
レベルゲージ

ウィンドゥ
ウォッシャータンク

冷却水
リザーバータンク

■車のまわり

●タイヤの空気圧、き裂、損傷、溝の深さ、異常摩耗
4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
●灯火装置・方向指示器の汚れ、損傷・作動

■運転席に座って

●駐車ブレーキ機構の引きしろ
●エンジンのかかり具合、異音
●ブレーキペダルの踏みしろ
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態
●ワイパーの払拭状態

■走行して

●ブレーキのきき具合
●エンジンの低速および加速状態
●運行において異常が認められた箇所

困った時のQ&A

Q アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合、再度操作をおこなってください。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。
スバル販売店にご相談ください。

Q アクセスキーによりドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q エンジンスイッチが“LOCK”から“ACC”に回らない

A ハンドルを軽く左右に動かしながらエンジンスイッチを回してください。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、
または下記の窓口へお願いいたします。
SUBARUお客様センター
SUBARUコール0120-052215
受付時間：9:00～17:00（平日）
土日祝は9:00～12:00、13:00～17:00
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問合わせ／ご相談
※平日の12:00～13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。
富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

●スバル最新情報をインターネットで。
www.subaru.co.jp

お問い合わせは

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター　カスタマーセンター企画部
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2009年 3月　Printed in Japan CM
Publication No. F4280JJ-B